

2024年5月22日

常務委員会承認

2023年度第1回 日本地学教育学会広報委員会議事録

広報委員長 宮下 治

- I. 日時 2024年4月20日(土)～4月26日(金)
- II. 会議方法 メール会議
- III. 出席 宮下 治(委員長)、吉富健一(副委員長)、小森次郎、菅澤雄大、竹下欣宏、藤平秀一郎(委員全員出席)

IV. 議題

1. 2022・2023年度活動報告

2022年度(2022年4月～2023年3月)・2023年度(2023年4月～2024年3月)について、広報委員会として以下の活動を行った。

(1). 学会HPの作成、管理及び運用について：吉富副委員長

① 学科HP更新状況について

ホームページ更新内容	2022年度	2023年度
記事(学会・イベント等)の掲載	16件	14件
議事録等の掲載	2件	4件
掲載内容(選挙・投稿規定や様式)の更新	26件	13件
合計	44件	31件

参考：2020年度 63件、2021年度 31件

② 2020・2021年度の広報委員会が出された改善案に対する対応について

- 過去の大会ページのリンク切れについて
→「学会の概要」に新しく「過去の全国大会一覧」を新設し、平成元年以降の
- 平成元(1989)年以降の大会テーマ、開催期間、会場等の情報を掲載した。
- 全体的な情報の更新
→ 常務委員会議事録が掲載される度に、会員数を更新。

「過去の学会イベント」として、支部活動として実施された「おうちで地学」や、学会主催の巡検・現地講習会など、これまで終了とともに「新着情報」から消えていた学会の活動を記録として残すよう変更を行った。

③ 2024・2025年度に向けた計画案

- イメージ画像などをホームページに盛り込む。
- みんなの地学(J-STAGE)へのリンクを設置(現在はトップページのみ)
- そろそろリニューアルを検討しても良いかも?(前回、2015年7月に更新)。
- そのために若手の後継者を探す。

(2). 地学教育ニュース（学校現場などでの実践紹介）について：藤平委員・菅澤委員

地学教育ニュース掲載状況について（2022 年度）

「みんなの地学」に第 34 号・第 35 号を掲載した。

地学教育ニュース掲載状況について（2023 年度）

「みんなの地学」に第 36 号・第 37 号を掲載する。

(3). 学会ニュースレターについて：小森委員・菅澤委員

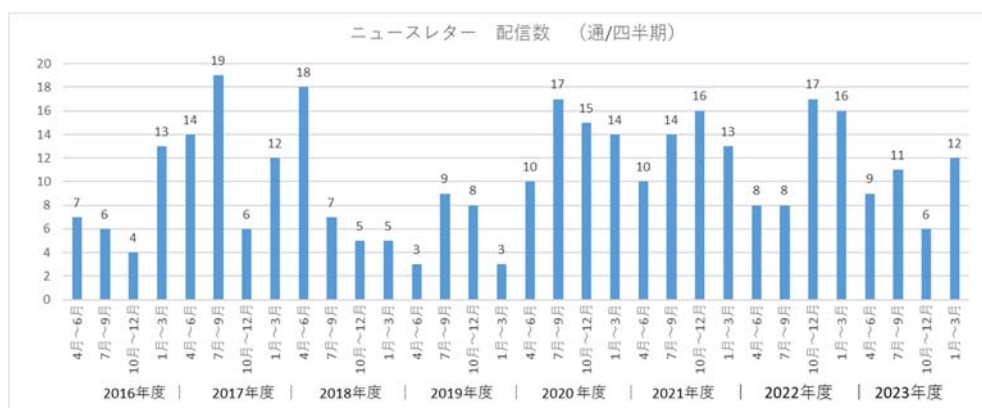
① 現状

<ニュースレター配信実績について>

2016 年度 30 通、2017 年度 51 通、2018 年度 35 通

2019 年度 23 通、2020 年度 56 通、2021 年度 53 通

2022 年度 49 通、2023 年度 38 通（2024 年 3 月末現在）



<配信した主なテーマについて>

- ・学会誌の掲載案内，年大会開催案内.
- ・教員，助成金公募の紹介
- ・他組織も含めたシンポジウム等の企画紹介.

② 課題と今後の対策

- ・配信頻度は 2020～21 年度と比較して 20%減少→20～21 年度に達成できた週 1 通ペースに戻す.
- ・配信依頼を受けてから放置される場合がある→NL 配信担当間の連絡緊密化.
- ・記事のマンネリ化. 記事提供者が固定化→小さなことからコツコツと. まずは広報委員や委員から直接依頼ができる会員に記事を募る.

(4). 学会パンフレットについて：竹下委員

2022 年度は学会パンフレット（三つ折り版）の内容を修正し、1500 部印刷した。また、A4 縦（両面）のフライヤーも作成してはとのご提案を受け、こちらも 1500 部印刷した。フライヤーの内容はパンフレットの内容と同じレイアウトで変更した。

【参考：修正作業の記録】

2022.03.30 広報委員会にてパンフレットの内容修正に関する検討

従来の 3 つ折り版に加え、A4 縦型のチラシも作成してみてもとの提案

2022 年 5 月上旬 修正作業

上記の検討と提案を受け、パンフレット（三つ折り版）の文章の修正や写真の差し替え（桜島の噴煙を学会ポスター会場に、巡検の様子を最近のものに差し替え）をし、A4 縦版を新たに作成（内容は三つ折り版と同じ）。

※文章の修正内容は別紙 1 の通り

※パンフレット表側のカラーをホームページの色に合わせて水色に修正

2022.05.18～05.26 パンフレットの修正内容案について広報委員内でメール審議
修正の指摘があり、指摘にしがって再修正

2022.06.01 修正後の原稿をラクスルに発注

（パンフレット（三つ折り版）とチラシ（A4 縦両面）を、それぞれ 1500 部発注）
中林先生へ代金（三つ折り版：6,435 円、A4 版：5,798 円、ともに送料込み）の
支払いを依頼（それぞれ、小森委員のところに 1000 部、竹下委員のところに 500
部として発注）

2022.06.13 パンフレット（三つ折り版）の電子データ（PDF）を小森委員へ送信

2. 2024・2025 年度広報委員会の体制について

宮下 治（委員長：文教大学・教授）

吉富健一（副委員長：広島大学・准教授）

小森次郎（委員：帝京平成大学・准教授）

竹下欣宏（委員：信州大学・准教授）

藤平秀一郎（委員：茨城県立結城第一高等学校・主幹教諭）

菅澤雄大（委員：明治大学付属明治高等学校中学校・教諭）

の体制で行う。

※ 2026・2027 年度の広報委員会体制の際には半数を入れ替えていく予定である。

以上